

ふたりの風景

KATSUKO ISHIGAKI

ASAKO GIBO

2023. 3.17 〈Fri〉 - 4.23 〈Sun〉

9:00 a.m. - 8:00 p.m.



MB GALLERY
CHATAN
BY THE TERRACE HOTELS



石垣克子

Katsuko Ishigaki

1967 年沖縄県石垣市生まれ

1991 年沖縄県立芸術大学美術工芸学部美術学科絵画専攻卒業

【主な個展】

「基地のある風景Ⅲ」(eitoeiko / 東京, 2023) 「南の景から」(ギャラリーアトス / 沖縄, 2022) 「その時々眺め」(rat&sheep / 沖縄, 2021) 「眺め」(rat&sheep / 沖縄, 2020) 石垣克子個展 (ポジジョン ミン智異山 / 韓国, 2019)

【主なグループ展】

「六本木クロッシング 2022」(森美術館 / 東京, 2022) 「たずさえる視座 (まなざし)」(POETIC SCAPES / 東京, 2022) 「沖縄人展」(ギャラリーラファイエット / 沖縄, 2022) 『「復帰」後私たちの日常はどこに帰ったのか展』(佐喜真美術館 / 沖縄, 2022) 「琉球の横顔」(沖縄県立博物館・美術館 / 沖縄, 2021)



宜保朝子

Asako Gibo

1973 年沖縄県浦添市生まれ

1999 年武蔵野美術学園油絵研究科卒業

現代日本美術賞展で受賞、作品が東京都現代美術館にコレクションされる。アトリエラー主宰。南部医療センター(那覇)等、アートクラスの講師を務める。

【主な個展】

「箱のそこには」(O びらすギャラリー / 沖縄, 2014) 「Dear」(Okinawa 空港店那覇空港連絡ターミナル2F / 沖縄, 2020) 「painting wrapping paper 展」(アトリエラー / 沖縄, 2018)

【主なグループ展】

「CONTE VO2 刊行記念展」(CONTE / 沖縄, 2021) 「白澤展」(rat&sheep / 沖縄, 2021) 「flowers 展」(BIT CUBE art space / 京都, 2020) 「Let's Open the window」(おきみゅー市民ギャラリー / 沖縄, 2020)

ふたりのアーティストが描く 沖縄の日常の風景

沖縄を拠点に活動するアーティスト

石垣克子と宜保朝子

ざわめく街の音、吹き抜ける風の声

ふたりが見た沖縄の日常の風景が広がる

今回の「ふたりの風景～街の音、風の声」のために描き下ろされた新作を含む作品を展示・販売いたします。

～街の音、風の声～

ふたりの風景

日時：2023 年 3 月 17 日 (金) ～ 4 月 23 日 (日)

9:00 a.m. - 8:00 p.m.

■3/18 (土) 午後 1 時半から、ホテル 1F にある「マリナーベイ カフェ&ラウンジ」にて、石垣克子と宜保朝子によるトークセッションを開催。展示作品の解説や普段の創作活動についてトークを繰り広げます。お気軽にご参加ください。

会場：MB ギャラリーチャタン by ザ・テラスホテルズ

料金：入場無料 ※展示作品の販売も行っております。



〒904-0115 沖縄県中頭郡北谷町美浜 38-1 Tel. 098-921-7111 MB ギャラリーチャタン by ザ・テラスホテルズ

表絵：石垣克子新作「ホテルからの眺め1」 宜保朝子新作「On a rainy day」

